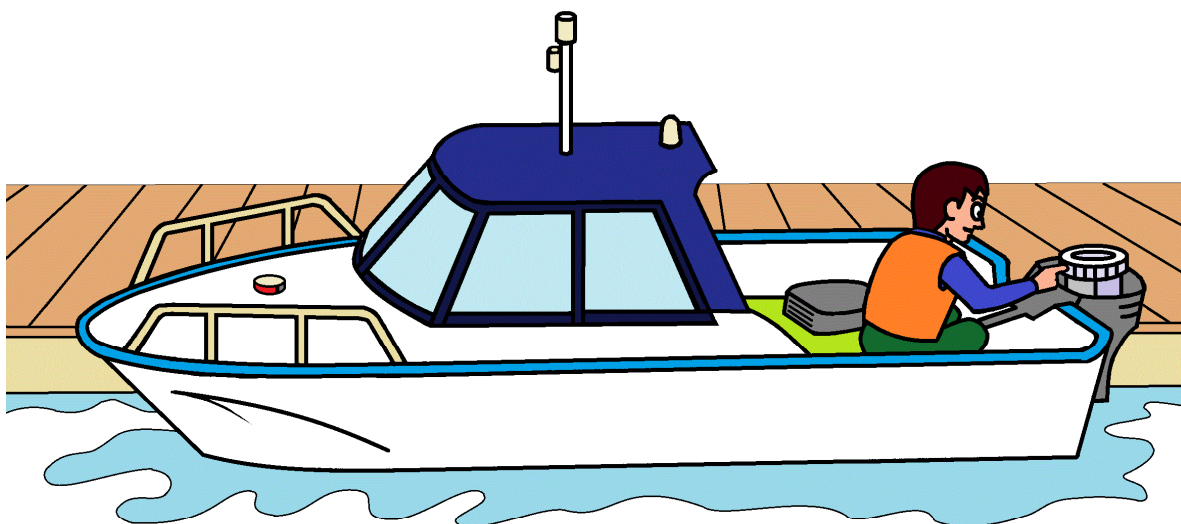


必ず行おう、 発航前の点検！

～いつも心に安全を～



運輸安全委員会事務局 神戸事務所

CASE 1

発航前に燃料油タンクの**残量を確認**しましょう！

プレジャーボートAは、琵琶湖西岸を発航して30分ぐらい遊走したところ、燃料がなくなって機関が停止し、運航不能となり、翌日の朝方、湖岸に漂着しました。

船長は、発航前に燃料油計の針が空の状態を示していたのを認めていましたが、同乗者が少し前に燃料油を補給していたので、燃料油計が故障しているものと思い、実際にはマリナーに帰る分の燃料しか補給していないことを知らず、燃料油タンクの残量を確認しないまま発航しました。

CASE 2

発航前に燃料を**十分に補給**しましょう！

プレジャーボートBは、滋賀県長浜市南浜港を発航して5分ぐらい航走したところ、燃料がなくなって機関が停止し、運航不能となり、警備艇にえい航されて港に戻りました。

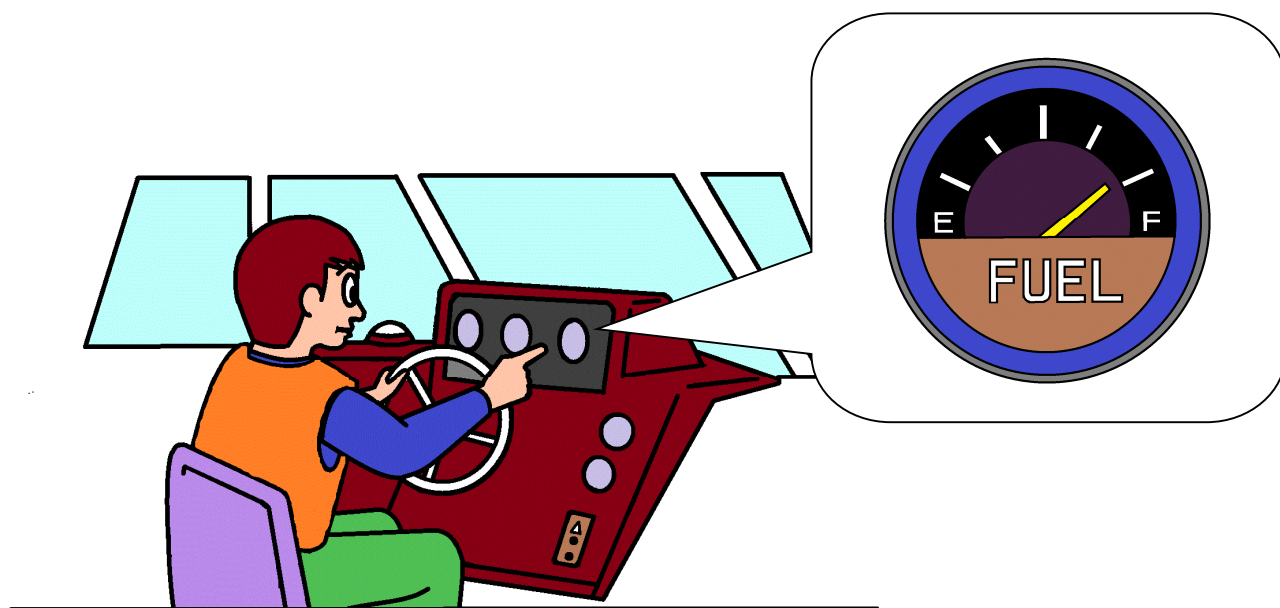
船長は、プレジャーボートが多量の燃料を消費することを認識していたので、いつも発航前に燃料油タンクを満杯にしていたのですが、その日は、燃料油タンクが空に近いことを確認していたものの、30分ぐらいは航走できるだろうと思い、燃料を補給しないまま発航しました。

CASE 3

発航前に**航走可能距離を把握**しましょう！

プレジャーボートCは、京都府舞鶴市沖で釣りを行った後、帰航中、燃料がなくなって船外機が停止し、運航不能となり、巡視船にえい航されて係留場所に戻りました。

船長は、発航前に、約40ℓの燃料を補給していましたが、プレジャーボートの燃費を把握していませんでした。また、船長が後で燃費を計測したところ、予想よりも燃費が悪いことが分かりました。



CASE 4 発航前に**バッテリーを充電**しましょう！

プレジャーボートDは、兵庫県香美町柴山港で釣りをしながら漂泊中、船外機の始動及び停止を数回繰り返した後、再度船外機を始動しようとしたところ、バッテリーが過放電しており、船外機の始動ができずに運航不能となり、水難救済会所属船にえい航されて港へ戻りました。

船長は、いつも発航前に、バッテリーを自宅で充電していましたが、その日は、釣り場が発航地から数分のところだったので、事前に充電していませんでした。また、船長は、釣り中に電動による船外機のチルトアップ及びチルトダウンを繰り返していました。

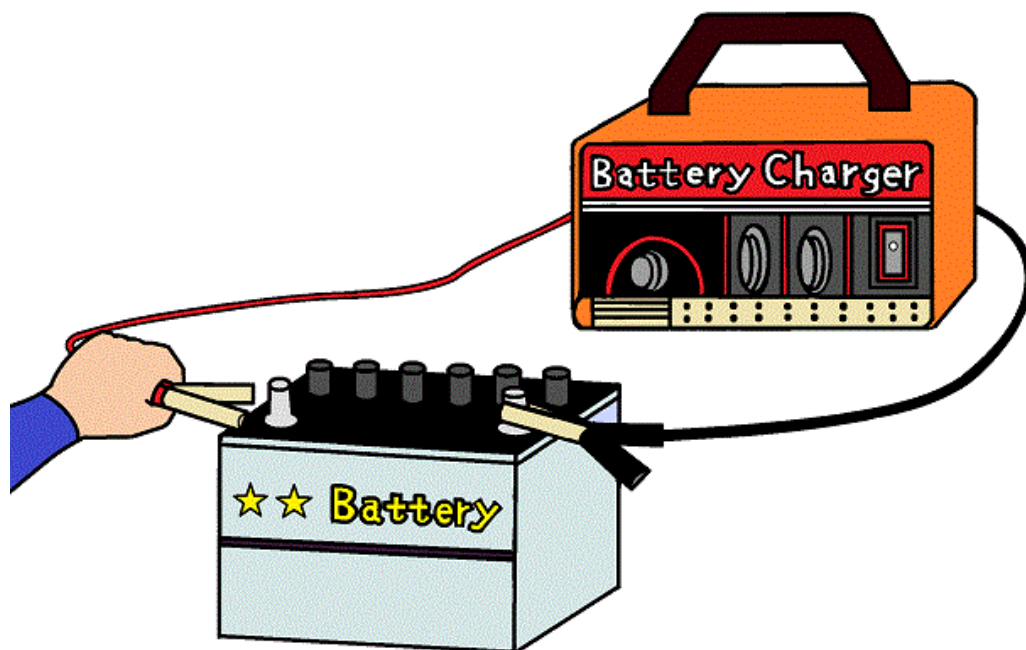
CASE 5 電動の**揚錨機の使用に注意**しましょう！

プレジャーボートEは、若狭湾で釣り場を移動しようと、機関の始動を試みたところ、電動の揚錨機を長時間使用していたのでバッテリーが過放電しており、セルモータが回転せず、機関の始動ができずに運航不能となり、所属するマリーナの救助船にえい航されてマリーナへ戻りました。

(電動の揚錨機の運転は大量の電力を消費します。)

CASE 6 バッテリーは**2、3年ごとに交換**しましょう！

プレジャーボートFは、帰港するため、舞鶴湾で機関の始動を試みたところ、始動用バッテリーが寿命のため、容量が低下しており、さらに、停泊中に充電が行われなかったので始動用バッテリーが過放電し、機関の始動ができずに運航不能となり、来援した巡視船のブースターケーブルで自船の船内機を始動し、自力で帰港しました。



再発防止策

- ・日頃から船の燃費を把握し、燃料の残量による航走可能距離を確認しておきましょう。
- ・燃料は、発航前に航走計画に基づく必要量が十分に搭載されているかを確認し、必要に応じて補給しておきましょう。
- ・バッテリーは、発航前に電圧や液量を確認し、必要に応じて充電しておきましょう。
- ・電動によるチルトアップの繰り返しや電動の揚錨機を長時間使用することは避けましょう。

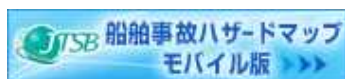
発航前の点検リスト

1. 船体の点検
 - 船体に亀裂や傷、破口がないか。
2. エンジンの点検
 - エンジンルームに異常なビルジがないか。
 - バッテリーの電圧、液量が十分か。
 - バッテリーのターミナルに緩みがないか。
 - 潤滑油の汚れがないか。
 - 潤滑油の量が十分か。
 - 冷却水の量が十分か。
 - 燃料フィルタにゴミや水分等が溜まっていないか。
 - 燃料漏れがないか。
 - 燃料が十分に補給されているか。
3. その他の点検
 - 最新の気象・海象情報を入手しているか。(早めの帰港の心がけ。)
 - 海上での通信手段を確保しているか。
 - 救命胴衣を着用しているか。

船長は、発航前に
次のことを確実に
点検しましょう。



右図は、神戸事務所管轄内でのプレジャーボート
運航不能インシデントの主な発生状況です。
(運輸安全委員会船舶事故ハザードマップから)



～地図から探せる事故とリスクと安全情報～



運輸安全委員会事務局 神戸事務所

〒650-0042 神戸市中央区波止場町1番1号 神戸第2地方合同庁舎10階
TEL 078-331-7258 FAX 078-392-1649

平成29年6月作成